

# マグロ一本釣りの町



大間町





弁天島

2



1 4

大間崎

3



大間⇄函館間(90分)



津軽海峡フェリー「大函丸」



発着所

- 1 本州最北端の地
- 2 弁天島
- 3 大間崎園地テントサイト
- 4 マダロモニュメント&かもぷーる
- 5 北通り総合文化センター「らিং」
- 6 西吹付山展望台
- 7 おおま温泉海峡保養センター
- 8 大漁祈願祭・天妃様行列
- 9 津鼻崎



おおま温泉  
海峡保養センター  
泉質はナトリウム・カルシウム。  
宴会場もあり、宿泊OKの  
町民のいい場所。

至津鼻崎・佐井村方面 9



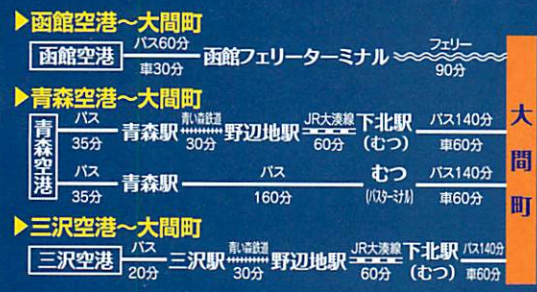
大間のマグロは、「クロマグロ」。別名「ホンマグロ」とも言われ、マグロの中では最も大型の種類。最大で3mを超えるものもある。大間でも最大440キロのものも水揚げされて、大間崎にあるマグロ一本釣りモニュメントのモデルとなっている。また価格も高く、2019年の築地市場初セリでは、278キロのクロマグロに史上最高高値3億3,360万円がついた。まさに黒いダイヤ。



## アクセスガイド

### 飛行機

をご利用の場合



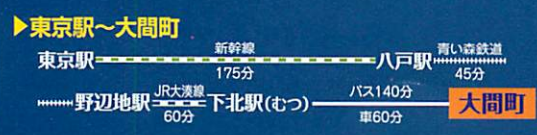
### 車

をご利用の場合



### 電車

をご利用の場合



### フェリー

をご利用の場合



## 大間町役場産業振興課商工観光係

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字奥戸下道20番地4  
TEL: **0175-37-2111** FAX: 0175-37-4744  
大間町役場URL <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

<観光情報はこちら>  
大間わいどアップURL  
<http://oma-wide.net/index.html>



津軽半島、函館山、湯ノ川、恵山岬まで  
見渡せる海を背にカメラで「ポーズ」!!  
やっぱりココまで来たからには  
1枚撮っておきたい。



### 大間崎 テントサイト

店・食堂の裏になる。  
本州最北端をめざしてきた  
ライダーがテント張っています。

# 大間町 観光マップ



展望台からの横やげ(大間・函館の横夜景)



**5** 北通り総合文化センター  
ウイング  
大間町の文化スポーツ活動の拠点。  
多目的ホール、室内プールなどある。



園内には家族<深呼吸>  
という名の向井勝美氏の  
木彫がある。

ウイングと道をへだてた牧場では  
風に吹かれてのんびりと牛が草をはんでいる。

### シーサイドキャトルパーク大間

町営観光牧場、展望台、  
畜産資料展示館がある。



**6** 西吹付山展望台  
キャトルパーク上方にある  
展望台から見る大間崎は絶景!!



● 普賢院  
曹洞院福蔵寺が、  
別当を司る薬師如来。



## 1 最果ての地 本州最北端の地 The north end of the mainland

大間町の先端には「こ、本州最北端の地」の碑がそびえ立っている。大間崎と  
北海道の函館市汐首岬は17.5kmしか離れておらず、弁天島の向こうには渡島  
連峰をのぞむことができる。



## 3 本州最北端の碑がすぐ近く 大間崎園地テントサイト Omazakienchi Tent Site Omazakienchi Campsite

本州最北端のキャンプ場。北海道へ向かうフェリーの乗り場に近いのがうれ  
しい。テント設営に便利な芝生が広がり、伸び伸びと過ごすことができる。

- ▶施設/駐車場、炊事棟、公衆トイレ(24H)、多目的トイレなど ▶冬季期間中閉鎖
- ▶利用料/無料 ▶問合せ/0175-37-2111

※テントサイトの利用にあたり、申込の必要はございません。

▶アクセス/むつ市内より車で約60分・むつバスターミナルより下北交通バ



## 5 文化、教育、健康の複合施設 北通り総合文化センター「ウイング」 Wing facilities for culture, education and sports

大間町、風間浦村、佐井村の3町村からなる「北通り」の総合文化センター。多  
目的ホール、図書室、視聴覚室、郷土資料展示コーナーなどの文化施設のほか、  
屋内運動場、温水プール、高さ30mの展望塔も備えている複合型文化施設。  
また、2014年青森ねふた祭りで知事賞と最優秀製作者賞を受賞した、「大間  
の天妃神 千里眼と哪吒」のねふたの面が展示されている。

- ▶設備/多目的ホール・図書室・視聴覚室・和室・展示コーナー・屋内運動場・温水プ  
ール・展望塔・休憩コーナー・幼児コーナーなど ▶開館時間/受付・展望室・図書館  
9:00~17:00、視聴覚室・ホール・運動場・和室9:00~20:00、プール13:30~20:00  
(夏休みを除く平日)、10:00~20:00(土・日・祝・夏休み) ▶休館日/毎週月曜日(祝  
日の場合は次の平日)・年末年始(12/29~1/3) ▶問合せ・予約/0175-32-1111
- ▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約10分



## 2

### 荒波の中に浮かぶ 弁天島 "Bentenjima" Bentein island

大間崎の沖合い約600mの場所に浮かぶ弁天島は周囲2.7kmの小さな島だが、弁財天が祭られ、古くから漁師に信仰されている。島には高さ37m、白と黒のストライプの大間崎灯台がある。また、野鳥の宝庫としても知られている。



## 4

### 最北端のシンボル マグロモニュメント & かもまーる MAGURO (Tuna) Monument & KAMOMARU

マグロの一本釣りをモチーフに造られたモニュメントは絶好の記念撮影ポイントです。真ん中に立っているのは大間のイメージキャラクター、町の鳥・かもめがモチーフの「かもまーる」。様々なイベントで大間をPRしています。みなさん、可愛がってくださいね！

佐井行きで約140分、バス停大間崎下車、大間フェリーターミナルより車で約15分



## 6

### 津軽海峡の大パノラマ 西吹付山展望台 Nishifukitsukeyama Observatory

旅を愛した明治の文人・大町桂月が、晩年に、大間からの眺めを「大間崎 空と海に長き蝦夷が島 消えてかはりぬ漁火の影」と詠んだ歌碑が立っている。展望台からは大間の町や津軽海峡、いさり火や函館の夜景も見られる。

▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約15分



## 7

### おおま温泉 海峡保養センター

Omakaikyo Hoyo Center Oma Strait Health Facilities

本州最北端の温泉で、サウナ風呂もある。効能も数多く、湯治客にも人気があるが、日帰り入浴も可能なので、旅の疲れを癒しに立ち寄りたい。宿泊や宴会では、やはり新鮮な海の幸が評判だ。

▶日帰り入浴・利用時間/9:00~21:00 ▶入湯料/400円 ▶宿泊料金/1泊2食付8,470円~ ▶問合せ/0175-37-4334 ▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約10分



## 8

### 色とりどりの大漁旗がたなびく 大漁祈願祭・天妃様行列

Tairyokigansai Festival of praying for good catch

大漁祈願祭が行われるのは、大間が初夏から夏に向かう7月。カラフルな大漁旗をひるがえし、漁船が一齐に海に繰り出して行く。船が荒々しい海の白波を切り、大漁を祈る海の男たちが勇ましく漁に出かけて行く様子はダイナミックで壮観だ。また、海の日に合わせて、天妃様行列が行われる。天妃様は台湾の海上守護の女神とされており、遷座してから300年を迎えた。1996年から大漁祈願祭に合わせて行列が行われている。

▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約5分



## 9

### ダイナミックで爽快な景観 津鼻崎

Tsuanazaki Cape Tsuhan

切り立った岩壁が荒々しい津鼻崎は「スカシユリ」の群生地で、野の花が咲き、潮風が吹き抜ける心地の良い場所。岬の先端と西側は石英安山岩の柱状石で、頂上からの眺めは爽快。遊歩道を歩きながら自然を満喫できる。

▶アクセス/大間崎より車で約15分、大間フェリーターミナルより車で約20分



# 大間の特産品

## マグロ丼

大間マグロの丼ぶり。ご飯に豪快にのせられたマグロ。上品な味わいと、とろけるような食感をお楽しみください。

## 大間牛 陸マグロ

大間牛(黒毛和種)は、大間で水揚げされる本マグロの大トロにも負けない最高等級のA5ランクに評価される肉も出ることから、「大間の陸マグロ」と呼ばれ、マグロに続く特産品として期待されています。



## マグロだけ握り

大トロ、中トロ、赤身。大間マグロをご堪能ください。自然に笑顔がこぼれます。

## べこもち

色を練りこんだもちを、花模様や絵柄になるように組み合わせ蒸した、見た目にも美しい、やさしい甘さの大間の伝統名菓です。



## マグロ珍味

マグロの内臓を使った珍味。チュウ(胃袋)の酢味噌和え、血合いの角煮など地元ならではの貴重な味わいです。



## 海産物

津軽海峡で獲れるうに、アワビなど豊富な海の幸、大間の味をご家庭でも楽しめる加工品です。

貝をかたどったあわび最中や、マグロDHAパウダー入りのプッセなど大間のスイーツをどうぞ。

## お菓子



## ご当地グッズ

マグロをモチーフに作られたおもしろグッズから、実用品グッズ、旅の思い出になる置物など大間にしかないお土産品が人気です。

## 昆布・海藻製品



潮の流れが速い津軽海峡は、高品質な海藻の宝庫です。ミネラル豊富な海藻の加工品。味噌汁やお料理にご利用ください。



「オコッペいもっこ」は「三円いも」の商品名。明治38年青森県がアメリカから導入。購入価格が6個で3円(当時は白米1俵5円30銭)もしたことがその名の由来。(町内奥戸地区で収穫)

## オコッペいもっこ



## ヒバ製品

優れた抗菌作用のある「ヒノキチオール」を含んでいる青森ヒバ。その天然成分を生かして作られた商品は、シャンプー、ボディソープ、チップを使った枕など多彩です。



## ねばり昆布ラーメン

ねばり昆布を練りこんだ麺に塩味スープがよく合います。